

地域と医療で咲くコミュニケーション

あまが咲

2021

2月

No.81



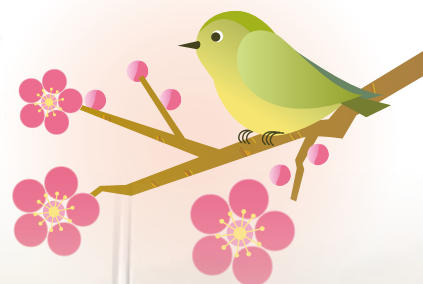
兵庫県立尼崎総合医療センター

Amagasaki General Medical Center (AGMC)

だより

【診療科紹介】

泌尿器科／腎臓内科



●【AGMCニュース】 患者さんに笑顔を届ける
～One More(ワン・モア)の看護～

- ぶらり～っと病院探訪
- ご寄附のお願い
- マスク着用のご協力をお願いします
- 面会禁止のお願い
- 病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

泌尿器科

先端技術を用いて 最高水準の泌尿器科医療を 提供します



泌尿器科 科長 山田 裕二

- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 泌尿器科腹腔鏡手術技術認定医
- 泌尿器科daVinci手術認定
- 泌尿器科daVinci手術プロクター認定

泌尿器科全般を取り扱っていますが、特に泌尿器がんに対するロボット手術や尿路結石、前立腺肥大症に対するレーザー手術に力を入れています。転移のある進行がんに対する抗がん剤治療を中心とした集学的治療の経験も豊富です。



泌尿器科 部長
村蒔 基次

- 日本泌尿器科学会専門医・指導医
- 日本内視鏡外科学会技術認定医
- 泌尿器科腹腔鏡手術技術認定医
- 泌尿器科daVinci手術認定
- 泌尿器科daVinci手術プロクター認定
- 日本がん治療認定医機構がん治療認定医

構成メンバー



後列左から：土井 一輝(専攻医)、田 寛之(医員)、桂 大希(専攻医)
前列左から：今井 聡士(医長)、村蒔 基次(部長)、山田 裕二(科長・部長)、松本 穰(医長)

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

排尿に関する相談、前立腺がん検診(PSA検査)異常に対する精査から手術相談に至るまで、泌尿器科疾患に関するあらゆる相談に迅速に対応いたします。



提供する活動内容

●ロボット支援手術

前立腺がん、膀胱がん、腎臓がんに対するロボット手術を行っています。これまで500例以上のロボット手術を行っています。

●レーザー手術

前立腺肥大症に対するレーザー核出術(HoLEP)や尿路結石に対する軟性尿管鏡を用いたレーザー碎石術(fTUL)、大きい腎結石に対しては尿管鏡併用経皮的レーザー碎石術(TAP)を行っています。

腎臓内科

私たちが地域の皆様の 腎臓を全力でお守りします!

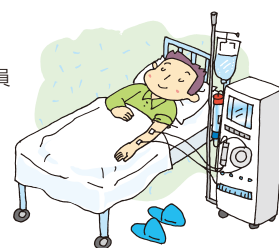
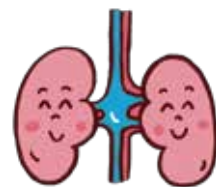


何らかの腎障害が3か月以上続く状態を慢性腎臓病といい、患者数は成人の8人に1人にのびります。当科では地域の皆様の腎臓を守るべく、早期の腎臓病(尿検査異常)から末期腎不全(透析療法)まで、あらゆる段階の腎臓病に対応しており、かかりつけ医と協力しながら最善の腎臓病治療をご提供します。

腎臓内科 科長

竹岡 浩也

- 日本内科学会総合専門医・指導医
- 日本腎臓学会専門医・指導医・評議員
- 日本透析医学会専門医・指導医・評議員
- 日本老年医学会専門医・指導医
- 日本高血圧学会専門医・指導医
- 京都大学医学博士



構成メンバー

提供する活動内容

慢性腎臓病は身近な病気ですが、進行して透析が必要となるまで症状はほとんどありません。そのため、腎臓病に気づいていない、あるいは放置している方もおられます。腎臓病はできるだけ早期から適切な管理・治療を行うと、腎不全への進行を遅らせることができます。腎臓病とその対策について皆様に広く知っていただけるよう、昨年10月に第1回腎臓病教室を開催しました。今後も医師・看護師・薬剤師・栄養士がチームを組み、腎臓病教室で役立つ情報を発信していきたいと思っておりますので、ご興味のある方はぜひご参加ください。



後列左から:才田(専攻医)、福見(専攻医)、大宮(専攻医)、嶋田(フェロー)、首藤(専攻医)
前列左から:岩成(医長)、池田(医長)、竹岡(科長・部長)、田中(部長)

患者さんや地域医療機関へのメッセージ

尼崎総合医療センターに腎臓内科があるから安心、腎臓内科で治療を受けてよかったと思っていただけるような診療科でありたいと思っています。



患者さんに笑顔を届ける ～One Moreの看護～ (ワン・モア)

看護部は尼崎総合医療センターの中で最も職員数が多い部門です。看護師数は約1,000名、看護師が配置されている部署は、外来や病棟、手術室など31部署あり、それぞれが役割を十分に発揮し、入院中だけでなく入院前、入院後も患者さんを支えるよう努めています。



後列左から:

看護部次長兼看護師長:池村、西村

看護部次長:塩飽、宮原、村居

前列左から:

看護部参事:奥

副院長兼看護部長:三浦

看護部参事:大西

提供する活動内容

“エビデンスに基づいた的確な臨床判断とところを込めた看護を提供し、患者さんを笑顔にいたします”の理念のもとに患者さんに寄り添いながら最善のケアを目指しています。そのためには日々の実践を研修やカンファレンスで振り返り、研鑽を重ねながらさらに良いOne More(ワン・モア)の看護に挑戦しています。



また、今年度は新型コロナウイルス感染症の拡大により、令和2年3月から12月まで新型コロナウイルス陽性の患者さんを543名受け入れました。不安を抱えながら入院されている患者さんやご家族の気持ちを受け止め、感染防止に努めるとともに命を守る看護に、より一層努めて参ります。



ぶらり~っと 病院探訪

情報管理部



情 報管理部って、どんな仕事をしているか、
ご存じですか？ 今回は、情報管理部を訪れました。

AGMCの診療を支える医療情報システムは、基本となる電子カルテシステム本体と、50を超える部門システムが稼動し、複雑に絡み合って、日々の診療を支えています。その複雑なシステムを支え、病院が円滑に動作するための保守管理が主な仕事です。また、2022年には次期医療情報システムの更新も予定されており、いまはその検討を行っているそうです。

また個人情報の取り扱いについても、取り組みをされています。医療に関する情報は、機微な個人情報のひとつです。「機微な個人情報」という聞き慣れないことばですが、つまり「他人に知られたくない、プライベートな情報」のこと。情報管理部では、医療情報システムから個人情報が流出しないよう、さまざまな対策を講じているものの、その一方で、利用者の利便性を損なわないよう、バランスを保ちながら運用することを心がけている、とのことでした。

ビッグデータの時代とも云われるように、医療情報システムに日々蓄積されるデータの重要性は増すばかりです。DWH(データウェアハウス)を用いたデータの抽出依頼にも対応し、医療、研究、経営と、さまざまな分野でDWHが活用され、これからもどんどん活用して欲しい、ともおっしゃっていました。

さまざまな面でより良い医療を提供するため、24時間365日稼動し続ける医療情報システムを支える。まさに、縁の下の力持ち、という印象です。



ご寄附のお願い

当院は、地域の皆様とともに、より地域に開かれた病院づくりを進めていくため、寄附を受け入れておりますので、皆様のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



● **寄附の用途** ご寄附の趣旨に沿って、当院の運営のための機器購入や臨床研究、スタッフ育成など、幅広く活用させていただきます。

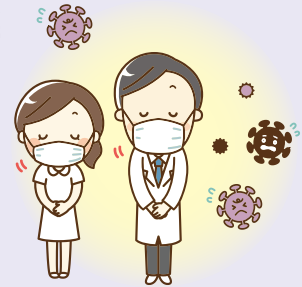
● **寄附のお申し込み・お問合せ先** 兵庫県立尼崎総合医療センター 総務部総務課
〒660-8550 尼崎市東難波町2-17-77
TEL.06-6480-7000(代表)



お知らせ掲示板

マスク着用のご協力をお願いします

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、外来患者さんをはじめご来院の方には、マスクの着用をお願いしているところです。入院中の患者さんにつきましても病室外に出る際には、医学管理上マスク着用が困難と判断した場合を除き、マスクの着用をお願いすることとしました。このため、入院時にはご自宅でのマスクの準備をしていただきますようご理解とご協力をお願いします。



面会禁止のお願い

当院では面会を全面的に禁止しております。なお、患者さんの着替えなどの荷物の受け渡しは病棟職員が対応しますので、防災センターにお声がけください（11時～18時）。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。



病院敷地内及び敷地の周囲での禁煙の徹底について

このたび、県の受動喫煙の防止等に関する条例が改正され、令和元年7月1日より一部施行されました。当院においては、これまでより敷地内禁煙の遵守に取り組んできましたが、禁煙の範囲を、敷地内に限らず、敷地の周囲にも拡大しております。また、紙巻式タバコ、加熱式タバコに加え、電子タバコについても禁煙の対象としており、ご理解のほど、よろしくお願い申し上げます。



編集後記

2月2日(火)は節分でしたね。節分とは各季節の始まり(立春・立夏・立秋・立冬)の前日のこととされ、字のとおり「季節を分ける」という意味もあるそうです。今年の節分は立春の日付の影響で124年ぶりに2月2日でした。我が家では、子供たちが鬼に向かって本気で豆を投げつけるので鬼役は毎年痛い思いをしています、それで厄を追い払えるならお安い御用です。(笑)
(H.T.)



兵庫県立尼崎総合医療センター

Hyogo Prefectural Amagasaki General Medical Center (Hyogo AGMC)

〒660-8550 兵庫県尼崎市東難波町二丁目17番77号 TEL 06-6480-7000(病院代表) FAX 06-6480-7001

URL: <http://agmc.hyogo.jp/>

兵庫県立尼崎総合医療センター

検索